

## はじめに

文部科学省が行っている「体力・運動能力調査報告書」によると、子どもの体力・運動能力は、昭和60年ごろから現在まで、長期的に低下傾向であり、体力が高い子どもと低い子どもの格差が広がっていると指摘しております。

体力低下の要因としては、近年、児童生徒を取り巻く社会環境の急激な変化や生活の利便化などによる生活習慣の乱れ、運動をする機会の減少、さらには、スポーツの重要性が軽視されるなどといった様々なことが絡み合っていると考えられます。

こうした背景から、札幌市教育委員会では5年ごとに市立小・中・高等学校の児童生徒を対象に体力・運動能力調査を実施し、その現状や推移を把握することとで、学校教育の充実及び体育行政推進のための資料としてまいりました。

今回の調査では、市内の児童生徒を対象に調査を実施し、各種目において集計処理し、各年齢層における発育・発達の傾向を見るとともに、全国平均との比較や本市の平成14年度との比較考察を行いました。また、小学校6年生、中学校3年生、高等学校3年生においては、生活習慣と体力・運動能力テストとのクロス集計を行い、その相関関係についても示しております。

各学校におかれましては、本報告書の趣旨を十分に御理解いただき、それぞれの目的に応じて自校の児童生徒の状況を本報告書の調査結果と比較し、分析・検討され、体育に関する指導の充実のための基礎資料としていただくとともに、児童生徒理解の手がかりとして、広く教育計画全般に活用されるよう期待いたします。

結びになります。本調査に御協力いただきました各学校に対しまして、心から敬意と感謝の意を表します。

札幌市教育委員会

# 目 次

## 《調査の概要》

I 調査の目的	1
II 調査の方法	1
III 調査の結果	4

## 《小学校》

I 調査の結果	
1 体位集計表	8
2 体力・運動能力集計表（1，2，3年）	10
3 体力・運動能力集計表（4，5，6年）	12
II 分析と考察	
1 項目間の考察	14
2 まとめ	22

## 《中学校》

I 調査の結果	
1 体位集計表	24
2 体力・運動能力集計表	25
II 分析と考察	
1 項目間の考察	28
2 まとめ	32

## 《高等学校》

I 調査の結果	
1 体位集計表	34
2 体力・運動能力集計表	35
II 分析と考察	
1 項目間の考察	38
2 まとめ	42

《資料》	43
------	----

《体力運動能力調査（新体力テスト）実施方法》	61
------------------------	----